

くむら新聞

久村町内会
横須賀市久村四二八

NO. 52号
2023年9月9日

【発行責任者】
浅葉 清志
【編集者】
大内 栄

待ちに待った夏の祭典 4年振り神輿が久村を一周 ~8/5(宵宮) 8/6(本祭) 実施へ~

宵宮

新型コロナウイルス感染症拡大にて中止が続き、久村町内の最大のイベントである、夏まつりは実に4年振りになる。前夜祭の5日(土)は夜6時になると、山車が役員や、町民の掛け声で会館から御瀧神社へと出発した。



町内会館から山車が御瀧神社へ向かい出発(宵宮)

本祭

本祭は6日(日)午前8時に集合、出発前に『発輿祭』の儀式を行い、無事に終了できるように祓いを行った。



9時、久村を一周する、隊列は、先導を皮切りに、金棒、実行委員長、副委員長、子供神輿と続いて、神社神輿

一方、御瀧神社では、笛や、太鼓で出迎える。神社境内では、人が溢れんばかりの大勢の町民が久



小祭で宵宮を祝う
笛や太鼓

の祭り、のふれ、あいが、おきて、い。り。は。祭。り。は。楽。し。

8時には、宵宮の最大のイベント、くじ引き抽選会の時間がやってきた。5等から始まるが、早い段階から抽選に当たって、当たりが早すぎた。悔しが、る人も、おり、不思議な光景も見受けられた。また、



山車の先頭が神社へ到着

最後に山車の列となります。第一番目の休憩場所「山田要宅」で休息を取っている時、南の空が急に暗くなってきたと思いきや、大雨が降り出してきた。参加者は家の軒に一時避難した。小降りになったころあいをみて、各班の要所を經由し、休息を取りながら、久村を一周、最後の休憩地山田昌彦宅から、御瀧神社へ戻り、『着輿祭』の儀式で無事終了できた事への御礼を伝え、終了しました。皆さんお疲れさまでした。



【写】角井
【記】大内



子供達の神輿



老若男女皆で引く山車



掛け声掛けて『わっしょい』
息を合わせ神輿を担ぐ

『前半』交通安全座談会

自転車の安全利用五則

7月21日(金)横須賀市民生局地域支援部の職員から、小学生向けに、『自転車のルール違反』自転車の危険行為15項について、スクリーンのスライドを観ながら、説明いただきました。子供たち大いに参考になったと思います。なお、参加者は30名でした。



横須賀市職員の交通安全について講話



熱心に聞き入る町内会子供たち

- 安全利用の五則とは
- 一、車道が原則左側を通行
 - 二、交差点では信号と一時停止を守って安全確認
 - 三、夜間はライトを点灯
 - 四、飲酒運転は禁止
 - 五、ヘルメットを着用

『後半』オレオレ詐欺座談会

増え続ける特殊詐欺

前半に引き続き、後半は『防犯講座』です。特殊詐欺の認知状況については、令和5年度現在、前年より増加しているという。対策としては、迷惑電話防止機能付き電話の設置、掛かってきたら電話番号を控える。掛け直さない、自分は絶対大丈夫と思わない、不信に思ったら家族や警察に相談する。その場で直ぐに対処しない。詐欺犯は言葉巧みに、電話を掛けてきます。



詐欺講習の参加人数は30名

又、訪問詐欺については、突然自宅に業者が来て、料金を請求し、とす、と言われ、この場合は警察に連絡する。見知らぬセールスマンは『家の上げない、屋根に登らせない』など家族に相談すると言って帰ってもらおう。還付金詐欺も後を絶たない。ATMで還付金が戻るとは絶対ありません。これは、**詐欺です**。ATM・携帯電話



仕事を依頼すると、思わぬ高額請求となるケースがある。対策として安易に点検させない、

サークル活動

《久村生きがいの家》健康体操クラブ

7月21日(金)定例会より



健康体操は、始めて以来、9年が過ぎ、新型コロナウイルスが感染拡大した時期を除き、月1回は基本に実施し今では90回の回数を重ねるにいたりました。体操の指導をしていただく「インストラクターを務めて頂いた中谷三奈子さん」は6年になる



今日も元気に健康体操

という。事情があつて、今回の健康体操でインストラクターを退くことになりました。中谷さんの大きな声と、笑みを交えながら私たち体操参加者を楽しく、指導して呉れました。又、頭脳を働かす脳トレも交えていただきました。長い間ありがとうございました。

【大内 栄】